

R-18
成人向

FOR ADULT ONLY

墮

とされる

騎士の話 3





FOR ADULT ONLY

うむ：二人とも
よく似合っているぞ

本当に
素晴らしい光景だ

これを
見たかったのだ

私の夢が
ひとつ叶った

……っ

チンポも興奮で
堪えきれん

まあ♡
ジレアス様ったら♡







そんな…
ソフィア先生と
一緒なんて

それじゃあ
先生に見られて
しまうじゃない

私とジレアスが
セックス…

おまんこ…
してるよ…っ

キキキ

キキキ
キキキ



それでは
はじめるか

セレナ
ソフィア
来なさい

そんなの…
って



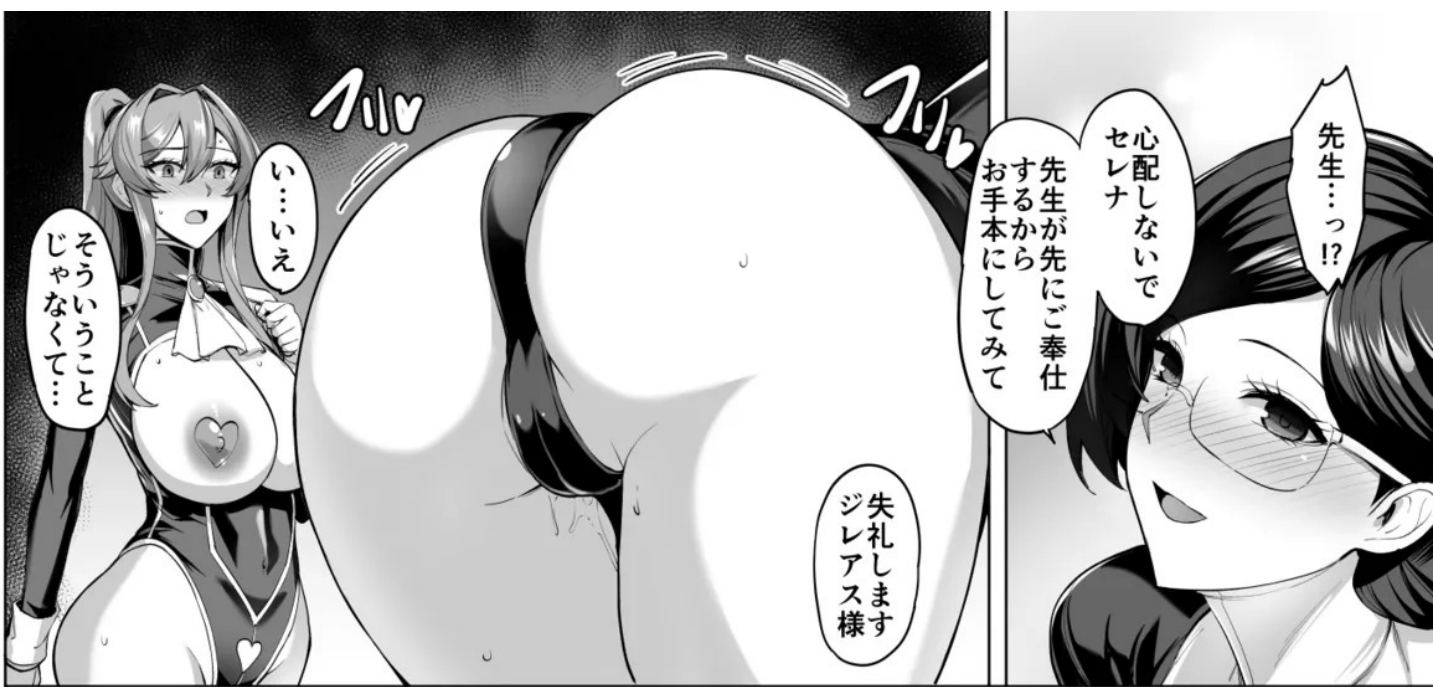
はい
ジレアス様♥

私やっぱり
一緒にはできな…

す…
す…
いいけどは



やっぱり
ダメ…っ





とても美味しそうに夢中になってしゃぶっている…

ソフィアのフェリアは何度味わっても最高だな♡

先生…あんなエッチな顔でおちんぼをしゃぶってる…



嫌…じゃない…けど

なら頼むお前の唇が恋しいのだ

しょうがないほら…♡



ストッ

ほあ♡



ふうむ極上だ…淋しいな

セレナキスで奉仕してくれるか？

えっ…!?

なんだか嫌なのか？

ぶっほっほっ♡

じゅっ♡

じゅっ♡

ぶっほっほっ♡

じゅっ♡

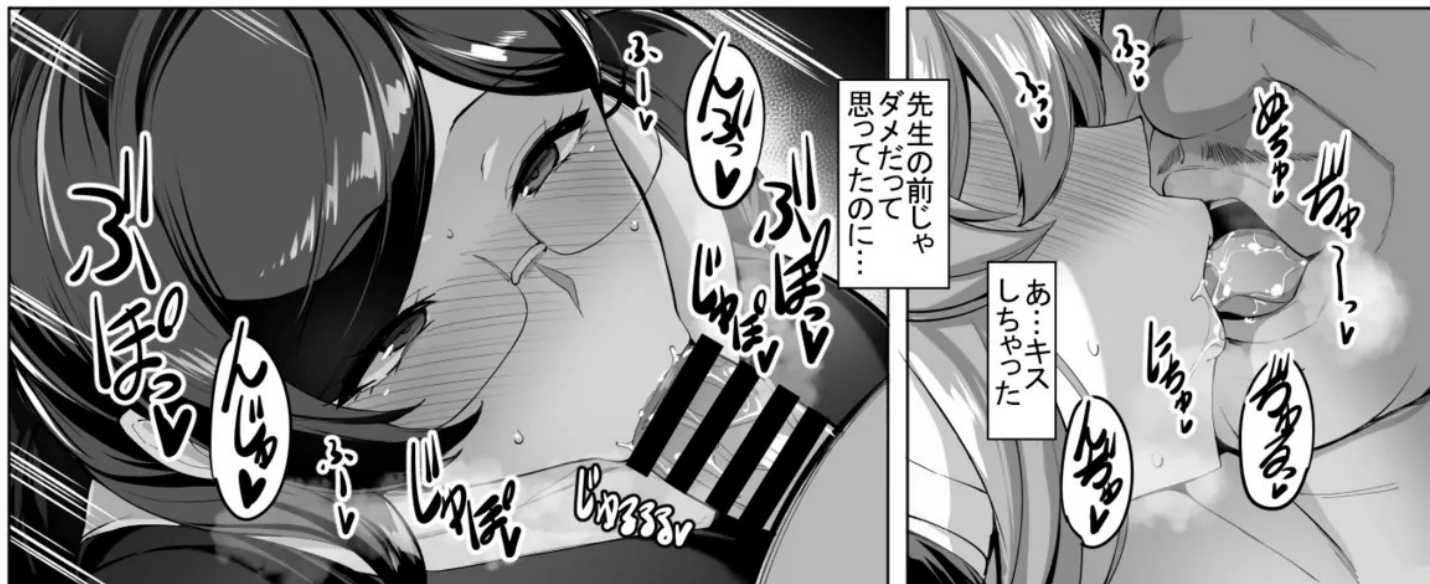


たまたらんなあ
最高の女二人に
奉仕される贅沢

私は世界一
幸せな男だろう

何よそれ…

自分でやらせて
おいて調子
いいんだから…



先生の前じゃ
ダメだって
思ってたのに…

あ…キス
しちゃった

あ…キス
しちゃった



この大きさ...
匂い...



おちんぼキス
上手よセレナ



おちんぼ
おしやぶり
したくなる...



ああ...
先生すごい...
おちんぼも
嬉しそう...

おおっ♡
いい吸い付きだ
油断すると
すぐイカされて
しまうな



このおちんぼ...
好き...

二人とも上手いぞ
私のチンポへの愛が
唇から伝わってくる♡

先生と教え子の
ダブルフェラ
最高の景色だ



そうかそうか
セレナは
どうだ？
私のチンポは
好きか？

はぁ…♡
ジレアス様の
おちんぽ
とても素敵で
おしゃぶり
止まりません♡



あら
セレナったら

っ…！
い…！
言わせようと
しないで…！

くくっまあいいさ
相変わらず態度では
私のチンポへの愛情を
隠せていないからな♡





奥のも全部…
吸い出さないと♡
最後の一滴
まで…♡



こぼれるの
もったいない…♡



ジレアスの
精液…♡



おちんぽのことしか
考えられなく
なつて…っ♡

どうしたセレナ？
欲しくないのか？

おっ…おおお
それダメ…っ♡



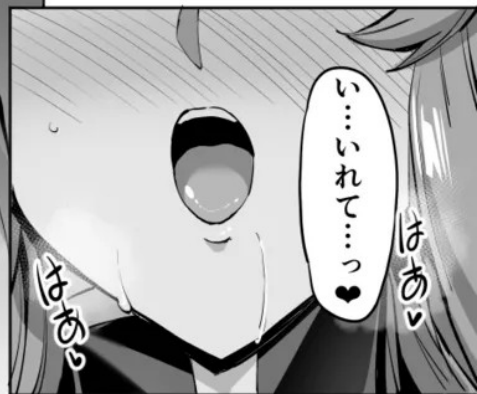
ダメ…先生の
目の前でシレアスと
セックスなんて…
でも…
おちんぽしやぶりで
おまんこがもう

あ…♡



あなたの
おちんぽで
私のおまんこを…

いっほいに…
して…♡♡



い…いれて…っ♡



おちんぽ…
ご褒美おちんぽ♡





セレナもすっかり
ジレアス様の
おちんぼの虜ね♡

でもそれだけ
ではないの
でしょう

もうジレアス様
のこと...心から
愛している
のよね♡

せーせんせつ

!!?

しゅん

しゅん

しゅん

しゅん

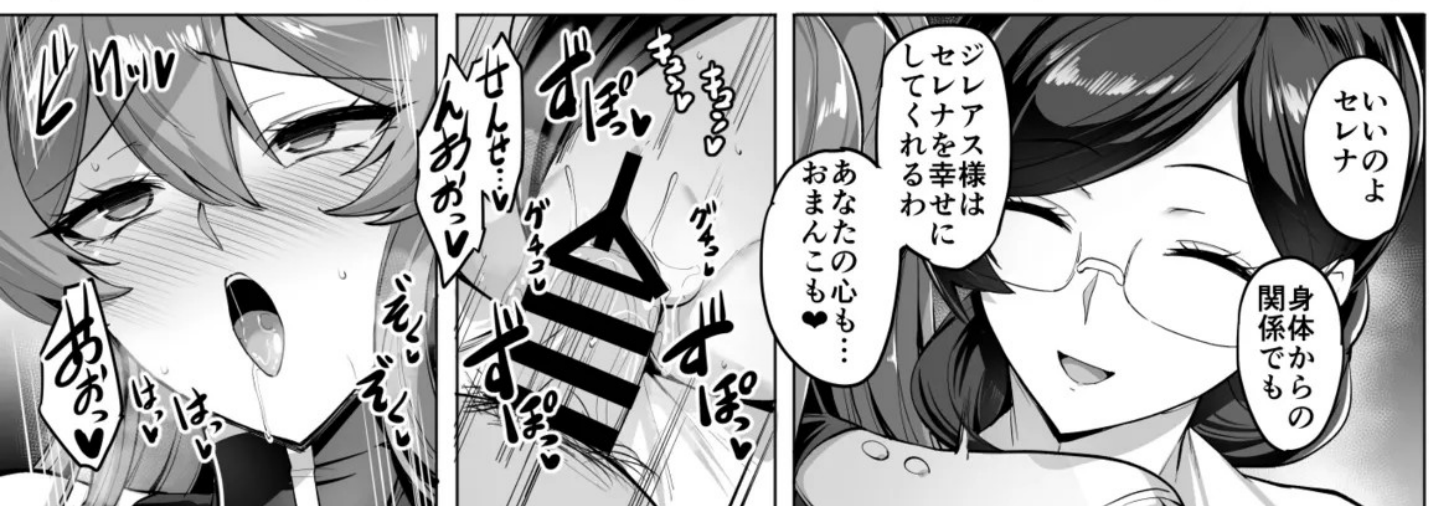
しゅん



私もセレナは
ルークと一緒に
思っていたけど
ジレアス様は
素敵だものセレナが
惹かれるのも
わかるわ♡

ちゅん♡
あー♡

しゅん



せいだよ

関係からの

ジレアス様は
セレナを幸せに
してくれるわ

あなたの心も...
おまんこも♡

せんせー
あー♡

あー♡



…っ♡♡

私は君が好きだから
セレナ



だ…だからそれは…

なんだそれではあの夜言ってくれたのか？

ば…馬鹿言わないでっ♡

ソフィアに知られてしまったな私達が両想いであることを



この男は孤児院を盾にするような最低の男だもの

ダメよ…
どれだけおまんこ
幸せにしてくれても



この人のことを心から嫌いじゃなくなってる

なのに何故か今の私は…



好きになっちゃダメなのに…♡♡♡

ジレアスのこと



それどころか



ダメ…っ



良いっ…♡
気持ちいいっ♡

身体…おまんこは
もう私が大好きと
媚びているぞ♡



ああっ♡これっ
だめっ♡
すごいっ…♡

どうだセレナ
私のものになる
心の準備はできたか？



私だっってお前に
夢中だ♡
セレナを手放す
ことなど考えられん

必ず幸せに
してみせるとも

し…っ？
幸せ…っ？



孤児院も…？

ああ
そうだ



孤児院のことも
心配するな

セレナもソフィアも
孤児院経営もまとめて
私が面倒をみてやる
全て私に
任せなさい





ふう…
最高だったぞ
セレナ♥

少し休みなさい
そうしたら
また抱いてやる

とっても
素敵でした
ジレアス様♥

ありがとうございます
ソフィア
さあ次は
お前の番だ

はっ…
はいっ♥



私の…ソフィアの
おまんこに

ジレアス様の
おちんぼを
ください♥

もうずっと
おちんぼ様が
恋しくて
我慢が
出来な
いんです

はあ

はあ

あ

は



教え子のセックスを
見てまんこを
濡らしていたか♥

ああっ♥
そうです♥
ジレアス様あ…♥

ちゅ



だめ…♡
さつきして
もらったのに

二人を見てたら
また欲しくなってる♡

おちんぼ…♡

先生だけ
ズルい…

ジレアスの
おちんぼ
欲しい…♡

ジレアスに
抱いて欲しい…♡



ジレアス様
私もう…
イきそう…っ



私も出そうだ
一緒にイけそうか
ソフィア?

はいっ…♡
私もジレアス様と
一緒にいいですっ♡

よしよし
えらいぞ

おぞおぞ



ジレアスっ♡♡



イクぞ
ソフィア!



よく似合ってるわ
セレナ♡

そ…
そうですか？

先生もあの…
素敵です



ふふっ♡
ありがとう

どうでしょうか
ジレアス様♡

またこんな服…

本当あなたたって
エッチなんだから

おにゅ

くちゅっ
キョッ

くちゅっ
キョッ



二人とも
最高だ♡

よく似合っ
ているぞさ
すが私
の女たち

私に相
応しい
スケベ
さだ♡

グン

ビュッ

あ♡

ピュッ

あ♡

おにゅ

もじゅ



……
そんな
こと

淋し
い
こと
だ……



もう……
また
そんな
言
い
方……

たふろ

む？
不
満
か？
セ
レ
ナ
ま
だ
私
の
も
の
で
は
な
い
か？



言
っ
て
な
い
で
し
ょ……♡

ちゅ



気持ちいい？
ジレアス

ああ気持ちいいぞ
キスも腰振りも
積極的だなセレナ

うん…♡
こういうのも
好きでしょ？

もちろん
大好きだ♡
ますます私好みの
女になったな♡

嬉しい…♡



おおっ
搾り取られるっ
出すぞセレナ！

来てっ♡
ジレアス♡

はぁ♡
ん♡

ああ♡
ああ♡

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん

ぐわんぐわん







んおまい

私もすぐ...
イクっ♡

大丈夫...っ
先に行つてて...



あーっ
あーっ
あーっ
あーっ



あーっ
あーっ

イクッ
からあ...ッ♡



お姉ちゃんも
すぐに来るって
伝えておくよ

わかったに
行つて先に



くくっ
いいじゃないか

だめ...♡
ジレアス少し
待つて...っ♡

...?
セレナ
どうかしたかい?



甘えられては
応えんわけにも
いくまい?

ん...っ♡
もう...っ♡

すまんすまん
セレナのまんこが
指を離してくれん
かったものでな♡



危なかつたな
セレナ
イキ声で
バレルかと
思つたぞ♡

あ...あなたが
止めないから...
あ...っ♡



さてどうする
セレナ

もう行くのか？

これ…何とか
しないと大変…
でしょ…？

ふむ…
そうだなあ
確かに
このままでは
外に出られん

だから…
ね♡

あゝ



まったくチンポを
ねだるのが上手く
なったなセレナ♡

さっきの彼や
子供たちが
待ってるんじや
なかったか？

でっでも…っ
ジレアスがおちんぽ
つらそうだから…っ♡

あゝ

んあゝ

んあゝ

あゝ

スッスッ

ズッ

ズッ
ズッ
ズッ



なるほど
そうかセレナは
彼や子供達より

私のチンポを優先
してくれるのか♡

そ…っ
そんな…っ♡

違うのか？
じゃあ止め
て子供達の所
へ行くか？

あゝ

んあゝ

ぼんぼん

ぼんぼん

ぼんぼん

ぼんぼん

ぼんぼん

ずっずっ

ずっずっ

ずっずっ

ずっずっ

ずっずっ

ずっずっ

ずっずっ





二人で私の屋敷に行かないか？

なあせれな
やっぱり
このまま

ん...っ♡
ん...っ♡



ダメよ
ルールにすぐに
行くって言ったもの

子供達をがっかりも
させられないし...
我慢して
ジレアス

ん...っ♡
ん...っ♡

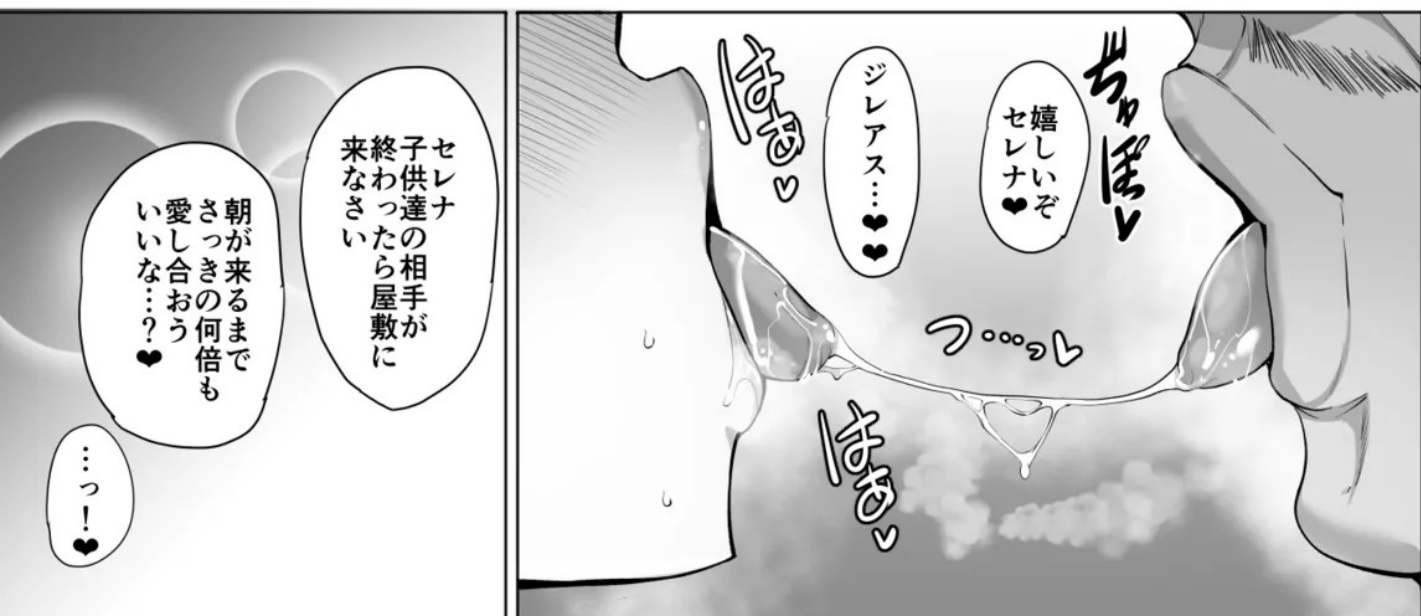


ふむ...
仕方ないな...
だがこれくらい
はいいだろう？

あっ...

ん...っ♡

ん...っ♡





あとがき

この本を手にとってくださいありがとうございます。隈吉です
オリジナルの同人誌三作目になります
これも全て前作前々作をみなさんが買ってくださり
好評の声を届けてくれたおかげです。本当にありがとうございます

オリジナルで同人誌を出すというのは僕のような者には結構ハードルが高く
挑戦する時はすごく怖かったのですが、読んでくれた方達から
とても暖かい声をいくつもいただいて本当に救われました
それで調子に乗りにのってシリーズで3作目まで出てしまいます
応援の声というのは本当にすごいです。とんでもなく力になります

Twitterでのリプライや販売サイトのレビューもいつも見えています
返事とかはうまく出来なくて返せていませんがすごくすごく元氣をもらって
次の作品を作るパワーになっています。
みなさんにあらためて感謝を。

今作の後もまた別のキャラクターでもオリジナル同人誌を構想中です
今回までのヒロインもまた描きたいです
デザインしたキャラクターはみんな僕の好きな要素で描いているため
すべからくお気に入りの子達なので
つまりみんな寝取られエロの目に遭う可能性があるということです

それではどうか今後ともよろしくお願い致します

奥付

発行：玉子房
発行者：隈吉
発行日：2026/2/3
連絡先：kumakiti889@gmail.com

印刷：サンライズパブリケーション様

18歳未満の閲覧、購入を禁じます
インターネット等への転載行為の一切を禁じます